

# 森のがっこうAクラス 通信

## サバイバルプログラムで目指せ！アウトドアの達人！

森のがっこうアドベンチャークラス、第6回目の活動は「目指せ！アウトドアの達人！」がテーマです。今回は数あるアウトドア技術の中でも基本中の基本、そしてみんなが熱中する「火起こし」を完全マスターすることを目指しました。午後には火起こしの技術を競う火起こし選手権も開催。優勝は果たして誰の手に？それでは第6回目の活動報告です。



開会式とスタッフ紹介が終わったら、早速火起こしトレーニング開始です。薪の組み方や新聞紙の丸め方、マッチの擦り方などをリーダーから教えてもらって挑戦開始です。1回目で安定した火になる子もいれば、太い薪に火が燃え移らず煙ばかりがでて目が痛くなる子もいるなど、成功も失敗も経験しながら火起こしトレーニングに励みました。最終の火起こしできた子は次のレベルとして落ちている枝葉を使っての火起こしに挑戦です。杉の葉っぱや乾いた枝を探してきて慎重に組みあげ火起こしに挑戦します。杉の葉っぱは燃えやすく、新聞紙の代わりになることや、思った以上に落ち葉は燃えにくいことなど、実際に体験してみて始めてその特徴を知ることができました。



昼食は9月の活動でも経験した「缶炊飯」です。缶切りでフタを開けた空き缶にお米とお水を入れて炊き上げます。火起こしトレーニングの成果をみんなで結集し、あっという間に炊きあがりました。自分達で炊いたご飯に牛丼の具をかけ、具沢山の豚汁と一緒にいただきました。



午後からは「火起こし選手権」です。スタートの合図で素早く薪組をし、新聞紙と木端をセットして火を点け、安定した焚き火をいかに早く作るかを競いました。結果、火を点けるまでに早い遅いはあるものの、ほとんどが火起こしに成功！その中でも素早く火を点け安定した焚き火を保つことのできた、池本けいすけ君、財部かずき君、大東ななかちゃんをトップ3として表彰。表彰者はもちろんのこと、みんなが火起こしの達人になることができ、アウトドアの達人に一歩近づくことのできた活動回でした。（記・宮嶋）

